

2026年度 マネジメント学部
一般選抜A日程問題

日 本 史

2026年2月実施

出題科目	ページ	解答番号
日本史 (100点)	4~18	<input type="text" value="1"/> ~ <input type="text" value="30"/>

注 意 事 項

- 1 選抜開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見ないこと。
- 2 問題は4~18ページである。
- 3 選抜中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 4 解答用紙には解答欄以外に次の記入欄があるので、監督者の指示に従って、それぞれ正しく記入し、マークしなさい。
 - ① 選抜番号欄
必ず選抜番号（数字）を記入し、さらにその下のマーク欄にマークしなさい。
 - ② 氏名欄
氏名及びフリガナを記入しなさい。
- 5 必要事項欄及びマーク欄に正しく記入・マークされていない場合は、採点できないことがあるので注意すること。
- 6 解答は、解答用紙の解答欄にマークしなさい。例えば、 と表示のある問いに対して⑤と解答する場合は、次の(例)のように解答番号45の解答欄の5にマークしなさい。

(例)

解答番号	解 答 欄
45	<input type="radio"/> 1 <input type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 <input type="radio"/> 4 <input checked="" type="radio"/> 5 <input type="radio"/> 6 <input type="radio"/> 7 <input type="radio"/> 8 <input type="radio"/> 9 <input type="radio"/> 10

- 7 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離さないこと。

日 本 史

(解答番号 ~)

- I 生徒 A は、近年の日本において在日外国人が増加していることに興味を持ち、**国境を越える人々の移動について、歴史の観点から調べ学習**を行うことにした。次の**会話文**は、調べ学習に際して、生徒 A が先生 T に質問をしたときの様子である。**会話文**を読み、後の問題に答えなさい。

会話文

A：最近、日本に暮らす外国人を目にすることが増えました。なんだか不思議な気がします。

T：在日外国人が、労働の一翼を担う場面が増えましたね。でも、海外から日本にやってきた人々は古代からいました。4 世紀から 7 世紀ごろにかけて、中国大陸や朝鮮半島から日本列島に移住してきた技術者集団や亡命者集団である **ア** がいます。ただ、これらの中には、当時のヤマト政権が半ば強制的に連れてきた人も多いと言われます。

A：彼らの一部は豪族となって政権を支えるようになるのですよね。**ア** が日本列島にもたらした稲作や金属加工、養蚕や機織りといった技術、また、漢字や **イ** などの文化や宗教は、古代国家の形成に大きな影響を与えたと学びました。

T：しかし、古代国家の確立後、人の移動は細くなってゆきました。現代のような航海技術や造船技術を持たない時代ですから、移動も命がけですしね。

A：鎌倉時代にも、例えば、曹洞宗の開祖である道元は宋に渡って禅を学び、その考えを日本へ持ち帰っていますね。その教えが **ウ** に残されています。道元のように、ごく少数の僧などの知識人階級が海を渡ったイメージです。

T：特に氏族規模の来日は見られなくなりますね。ただし、①中世から近世にかけて貿易や交易の関係は存在していました。時代を下って明治になると、富国強兵と殖産興業のかけ声の下、国家体制を整備し、工業技術を取り入れて活用するため、政府が高給で諸外国から ②お雇い外国人 を迎えました。彼らは日本の産業革命の礎となった人々ですね。

A：逆に、日本から海外に集団で出てゆくというのはなかったのですか？

T：近年までの日本はむしろ人々を送り出す側でしたよ。江戸時代、日本人の海外渡航は禁制でしたが、1866 年に禁制が解かれます。すると、ほどなくして海外へ移住する人々が現れました。条約に基づく移民の始まりは、1886 年に日本と **エ** の間で結ばれてのものからですね。

A：まだアメリカ合衆国に属していなかった頃の **エ** ですね。北アメリカ大陸への移民も多かったのでしょうか？

T：当時のアメリカ合衆国は世界中から移民を受け入れており、多くの日本人も渡ってゆきました。ただ、1907年から1908年にかけて日米両国間で移民制限が取り決められましたし、1924 年にはジョンソン＝リード法と呼ばれる ③新たな移民法が制定されて、日本人を含むアジア系移民が全面禁止されることになりました。

A：うーん、特定の国民や人種を対象として移動を制限するのは人種差別に繋がりますね。

T：アメリカの政策は、結果的に日本人の対米感情を悪化させる一因となったとも言われています。①当時の日本が海外移民に積極的であった背後には国内の社会事情があったことから、アメリカの移民制限に歩調を合わせるかのように、日本は「オ」という方向へ進むことになりました。

A：なるほど。人の移動は、送り出す国の社会事情、受け入れる国の社会事情、それら両方を理解しなければならないということですね。

問 1 会話文中の「ア」に当てはまる語句として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。解答番号は「1」。

- ① 遣唐使 ② 南蛮人 ③ 渡来人 ④ 遣渤海使

問 2 会話文中の「イ」に当てはまる語句として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。解答番号は「2」。

- ① 仏教 ② 景教 ③ イスラム教 ④ バラモン教

問 3 会話文中の「ウ」に当てはまる語句として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。解答番号は「3」。

- ① 立正安国論 ② 興禅護国論 ③ 教行信証 ④ 正法眼蔵

問 4 会話文中の「エ」に入る語句として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。解答番号は「4」。

- ① フィリピン ② ハワイ ③ グアム ④ オーストラリア

問 5 会話文中の **オ** に当てはまる記述の内容として 誤っているもの を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。解答番号は **5**。

- ① 主要な移住先を南米のブラジルへ移すことになり、第二次世界大戦までに13万人以上を日本からブラジルへと移民させる「国策移民」の時代を迎える
- ② 日本の勢力圏下にあった満州（現在の中国東北部）への移住を増やして開拓や開発を進めたが、国際関係悪化の引き金となって日本が国際的孤立の道を歩む
- ③ 移住先を失った人々の経済状況を改善しようと、第二次世界大戦が始まる前までに、社会の支配的地位にあった大財閥、地主層や貴族層を解体する
- ④ 海外へ移住した人々に、現地で働くことによって得られた賃金や富を日本の故郷へと送金するように促し、社会全体の経済力を高めようとする

問 6 会話文中の下線部⑥に関連して、江戸時代の鎖国後にも引き続き国交や通商関係をもった国々との接触ルートのうち、李氏朝鮮との窓口のあった地名として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。解答番号は **6**。

- ① 長崎
- ② 薩摩
- ③ 松前
- ④ 対馬

問 7 会話文中の下線部⑦に当てはまる人物として 誤っているもの を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。解答番号は **7**。

- ① ヤン＝ヨーステン
- ② クラーク
- ③ フェノロサ
- ④ ラフカディオ・ハーン（小泉八雲）

問 8 会話文中の下線部㉔の時期における日本やアメリカの社会の説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。解答番号は 。

- ① 第一次世界大戦で戦勝国となったアメリカは、「偉大な社会」をスローガンに、教育や社会福祉の改善を通じて国内を改革し、移民に依存しないよう努めた。
- ② 第一次世界大戦後のアメリカは、孤立主義外交を求める風潮が強まり、アジア系を中心として移民を通じた外国の影響を排除すべきという世論が強まった。
- ③ 第一次世界大戦で戦勝国となった日本は、南洋諸島などドイツの保有していた権益を獲得したことをきっかけに、ヨーロッパ各国への移民を始めた。
- ④ 第一次世界大戦後の日本は、大戦景気の反動で深刻な不況に陥り、都市で余剰となった労働力を農村に戻して地域振興を図るべきという世論が強まった。

問 9 会話文中の下線部㉑にある日本の国内事情の説明として 誤っているもの を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。解答番号は 。

- ① 公衆衛生や医療供給、栄養状態の改善が図られて乳幼児死亡率が低下し、日本人の平均寿命が延びるとともに人口が急速に増加していった。
- ② 明治以降、日本の農村部では土地の売買が進んで土地所有者と小作人の格差が増大し、人口の多数を占めていた農民の生活水準の向上が遅れた。
- ③ 工業化によって人口は都市に集中していったものの、工場労働者の立場は弱く、帰農の難しさや失業の不安から経済的に不安定な状況に置かれやすかった。
- ④ 富国強兵の名の下で国民皆兵の原則が確立し、多数の若者が軍隊に徴兵されることで男性労働力が不足し、もっぱら女性は婚姻を求めて海外に移住した。

問10 生徒 A は、調べ学習の一環として、次のカとキのような調査上の問いを設定した。

カとキの問いをそれぞれ考察する学習活動として当てはまるものを X ～ Z から選び、その組合せとして最も適当なものを、後の①～⑥のうちから一つ選びなさい。解答番号は

10

。

調査上の問い

カ 明治維新以降から第二次世界大戦にかけて、日本から移民として海外に渡航した人々は、どのような理由で故郷から海外へと赴いたのだろうか。

キ 第二次世界大戦後から今日までの間、日本に居住する在日外国人の出身国の内訳や日本在留の理由は、どのように変化していったのだろうか。

学習活動

X 国際機関である OECD（経済協力開発機構）が加盟諸国の移民統計を集約してデータベースを公表しているため、その中から移民の生活や社会統合の状況を示すデータを探し、比較表を見つける。

Y 法務省によってとりまとめられている在留外国人統計や登録外国人統計がホームページ上に公開されているため、データをダウンロードして各年の状況を時系列で確認し、その推移を表やグラフにまとめる。

Z 日本政府の独立行政法人である JICA（国際協力機構）が日本人の海外移住に関する資料館を設けているため、その展示内容や閲覧室にある参考文献や公開資料をいくつか確認して、整理した内容をノートにまとめる。

- | | | |
|---|-----|-----|
| ① | カ—X | キ—Y |
| ② | カ—X | キ—Z |
| ③ | カ—Y | キ—X |
| ④ | カ—Y | キ—Z |
| ⑤ | カ—Z | キ—X |
| ⑥ | カ—Z | キ—Y |

Ⅱ 古代から中世にかけて、各時代における東北地方を説明する文章 A～C を読み、後の問いに答えなさい。

A

縄文時代と弥生時代を分かつものの一つが④水稲耕作である。ただ、比較的冷涼な気候である東北地方では、とりわけその北部では水稲耕作は行われていないと考えられてきた。それを覆したのが、1981年の青森県における **ア** の発見であった。ただし、環濠集落のような **イ** という集住形態は東北地方では確認されていない。そのため、集落同士による紛争や戦闘が見受けられず、西日本で生じたような「クニ」の分立も見られなかった可能性がある。

問 1 Aの文章中の **ア** に入る語句として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。解答番号は **11**。

- ① 三内丸山遺跡 ② 亀ヶ岡遺跡 ③ 板付遺跡 ④ 垂柳遺跡

問 2 Aの文章中の **イ** に入る記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。解答番号は **12**。

- ① 数棟の竪穴住居が環のように広場を囲んで密集している
② 外敵の侵入を防ぐように、人々の居住する地域が水堀で囲まれている
③ 平地と数十メートルの差がある山の頂や尾根に居住地が設けられている
④ 条坊制に基づいて碁盤の目のような計画的な区画構造になっている

問 3 Aの文章中の下線部④に関して、弥生時代における稲作の説明として 誤っているもの を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。解答番号は **13**。

- ① 河川の氾濫原や三角州など水はけのよくない土地に湿田がつくられた。
② 川やため池から水路を引き、灌漑によって栽培する乾田が生まれた。
③ 木製の鋤や鋤や臼、石製の包丁が長く用いられ、金属器への移行が遅れた。
④ 収穫物を保管するのに、風通しのよい高床倉庫が用いられるようになった。

B

大王を中心とするヤマト政権は各地の地方豪族を内包しながら、次第に支配圏を広げていった。6世紀には、ヤマト政権は地方の支配権を豪族に認める代わりに出仕や貢進、軍事行動への参加を求め、ヤマト政権から **ア** に任じられる豪族が増えた。ただし、ヤマト政権に抵抗する豪族も存在した。豪族の抵抗が排除される中、 **ア** の設置範囲の北限を超えた東北地方に住む人々は、ヤマト政権の支配に服さない **イ** と見なされるようになった。ヤマト政権は **イ** を支配するため、7世紀後半には各地に城柵を築き、やがて陸奥国（現在の宮城県）の国府に **ウ** を置いた。

問 4 Bの文章中の **ア** に入る語句として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。解答番号は **14**。

- ① 国造 ② 伴造 ③ 部曲 ④ 品部

問 5 Bの文章中の **イ** に入る語句として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。解答番号は **15**。

- ① 舎人 ② 采女 ③ 隼人 ④ 蝦夷

問 6 Bの文章中の **ウ** に入る語句として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。解答番号は **16**。

- ① 出羽柵 ② 多賀城 ③ ぬたり 湊足柵 ④ 秋田城

C

平安京で院政が始まるのに前後し、東北の豪族であった安倍氏と清原氏が争い、源頼義・義家親子も介入したのちに清原氏が勝利して東北で勢力を拡大した。しかし、その清原氏にも内紛が起こり、さらに源義家が介入して生じた **ア** によって藤原清衡が勢力を得て、奥州藤原氏が台頭した。奥州藤原氏は、清衡、基衡、秀衡の三代にわたって、**⑥平泉**を拠点としておよそ 100 年間の栄華を極めた。それには、東北地方で産出される金、馬、毛皮をはじめとする交易を基盤とする経済力を背景に、京の朝廷や摂関家と友好的な関係を維持できたことが重要である。ただ、政治の中心が平氏へと移り、さらにその平氏を治承・寿永の乱において滅亡に追い込んだ **イ** は、武家政権の確立を目指して 1189 年には奥州藤原氏を打倒した。その結果、日本は **㉔鎌倉時代へと進む** ことになる。

問 7 C の文章中の **ア** に入る語句として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。解答番号は **17**。

- ① 保元の乱 ② 前九年合戦 ③ 平治の乱 ④ 後三年合戦

問 8 C の文章中の **イ** に入る語句として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。解答番号は **18**。

- ① 源義経 ② 源頼朝 ③ 源頼家 ④ 源義仲

問 9 C の文章中の下線部 **⑥** に現存する建築物などは、「**平泉—仏国土（浄土）を表す建築・庭園及び考古学的遺跡群**」として世界文化遺産に登録されている。では、次の①～④に表す日本国内にある世界文化遺産のうち、平泉が造営されるのよりも **古い時期に形成されたもの** を一つ選びなさい。解答番号は **19**。

- ① 琉球王国のグスク及び関連遺産群
② 石見銀山
③ 姫路城
④ 古都奈良の文化財

問10 Cの文章中の下線部㉔に関連して、鎌倉幕府の初期に、末法思想と道理の考え方に基づいて、慈円によって記された歴史書の名前として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。解答番号は 。

① 愚管抄

② 今鏡

③ 増鏡

④ 吾妻鏡

- Ⅲ 生徒 B は、日本史で学んだ知識の中から、情報の伝達に関連する内容をいくつかの時代から取り上げて学ぶことにした。以下は生徒 B が作成したメモである。次のメモ D～F を踏まえて、後の問いに答えなさい。

メモ D

古代の日本では、ヤマト政権が、都と各地を結ぶために、さながらハイウェイのような官道を整備していった。そのうち山陽道などの大規模な「駅路」には **ア** が敷かれ、一定の間隔で一定数の駅馬と駅子が置かれた。それらは、駅鈴を持つ役人や使節が情報の伝達や物資の運搬に利用するものであった。しかし、中央集権体制が衰え始め、各地で **㉔** 荘園 が台頭するにつれてその機能は次第に失われてゆき、10 世紀後半から 11 世紀初頭には廃絶に至った。

メモ E

近世の日本では、江戸時代に入って政情が安定すると、**㉕** 五街道 を始めとする人馬が通るための街道や、各地の産物を大坂や江戸に送り込む沿岸航路網の整備が進んだ。その中でも、地域間で情報をやり取りする目的から発達したのが **イ** である。それも公用のものや民間の間屋によるものなどがあつた。また、^{のろし} 狼煙 や旗振りによる通信も用いられるようになり、電気や機械動力のない中でも情報伝達の速度は速まっていった。

メモ F

近代に突入した日本では、小学校の就学率が 90 % を超え、ほとんどの国民が文字を読めるようになると、労働者やサラリーマンを担い手とする大衆文化が誕生した。それを支えた紙媒体が **ウ** であり、現代まで日本人の生活には長く欠かせないものであつた。しかし、今日、**㉖** インターネット の急速な普及 に伴う様々なメディアが社会に定着するようになるにつれて、紙媒体を購読しない家庭が急激に増えており、**ウ** はビジネスとして岐路に立たされるようになっている。

問 1 メモD中の **ア**，メモE中の **イ**，メモF中の **ウ** にそれぞれ当てはまる語句の組合せとして最も適当なものを，後の①～⑧のうちから一つ選びなさい。

解答番号は **21**。

ア に入る語句

U 駅制

V 伝馬

イ に入る語句

W 郵便

X 飛脚

ウ に入る語句

Y ラジオやテレビ

Z 新聞や雑誌

- | | | | |
|---|-----|-----|-----|
| ① | ア—U | イ—W | ウ—Y |
| ② | ア—U | イ—W | ウ—Z |
| ③ | ア—U | イ—X | ウ—Y |
| ④ | ア—U | イ—X | ウ—Z |
| ⑤ | ア—V | イ—W | ウ—Y |
| ⑥ | ア—V | イ—W | ウ—Z |
| ⑦ | ア—V | イ—X | ウ—Y |
| ⑧ | ア—V | イ—X | ウ—Z |

問 2 メモD中の下線部㉔に関して、荘園公領制に関わる記述である次のクとケの内容の説明として最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選びなさい。解答番号は 。

- ク 荘園や公領の耕地の大半を割り当てられた負名（田堵）は、名主と呼ばれるようになり、下人や作人に耕作させながら年貢・公事・夫役を領主に納めた。
- ケ 大寺院を建立した白河天皇は、寄進された荘園や朝廷の配下に置かれた地方寺院を背景としながら、後に上皇となって院政を行う際の経済的基盤を確立した。

- ① クが誤っている
- ② ケが誤っている
- ③ クとケのいずれも誤っている
- ④ 誤っているものはない

問 3 メモE中の下線部㉕に関して、江戸幕府は、江戸の日本橋を起点として五つの方面に主要な街道を整備した。そのうち、現在の群馬県，長野県，岐阜県，滋賀県を經由して京都に至る内陸のルートに当たる街道の名前として最も適当なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。解答番号は 。

- ① 奥州街道 ② 日光街道 ③ 中山道
- ④ 甲州街道 ⑤ 東海道

問 4 メモF中の下線部㉖に関連して、日本国内でインターネットの社会への普及が本格的に始まった時期として最も適当なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

解答番号は 。

- ① 1970年代の後半 ② 1980年代の前半 ③ 1980年代の後半
- ④ 1990年代の前半 ⑤ 1990年代の後半

問 5 生徒 B は、メモ D～F を参考にして、自分の考えを次のレポートにまとめた。レポート中の下線部④の内容に当てはまる記述として誤っているものを、後の①～⑤のうちから一つ選びなさい。解答番号は 25。

レポート

3 つのメモから分かるのは、人類が文明生活を成り立たせるうえで、人々同士が情報や文物の流通をいかに効率的に行うかがどの時代においても課題であったことである。

だからといって、情報や文物だけに注目すれば足りるわけではない。古代日本の官道は、社会の変化によって廃絶した歴史があり、それは維持管理の難しさを物語っている。道路や海路、鉄道網、送配電網、電信や電話の回線、今日ではインターネット用の通信回線などのような④流通を可能にするための社会インフラの建設や維持管理にも目を向け、そのために人間集団がどのように持続可能なマネジメントを行うのかという点を学び続ける必要がある。

- ① 社会インフラには耐用年数があるため、計画的な点検や補修によって耐用年数を維持しつつ、やがて耐用年数が来ればインフラを更新する。
- ② 社会インフラの建設や維持管理にあたっては、国家の財政状況や事業の採算性よりも社会的な便益のほうを優先して費用を投入する。
- ③ 社会インフラは災害によってダメージを受けることがあるため、計画的な点検や補修だけでなく、緊急時に対応するための体制を構築する。
- ④ 社会インフラの点検や補修を満足に行うため、必要な専門知識を持つ技術系人材を十分に雇用して育成し、ノウハウを組織的に伝承する。
- ⑤ 社会インフラを維持管理する働き手の確保が難しくなっているため、モニタリング、遠隔操作、ロボット、人工知能などの技術により省力化を図る。

IV 次の文章を読み、後の問いに答えなさい。

我々が便利で快適な生活を送ることができるのは、鉱産物や化石燃料といった資源があつてのことである。現在、㉔日本国内で採掘される資源は、国内の需要に照らしてごくわずかで、大半は海外からの輸入に頼っているという現実がある。

しかし、海外依存にはリスクがつきまとう。第二次世界大戦後の日本を象徴する高度経済成長を終わらせた要因の一つが、1973年に発生した第4次中東戦争などの影響によって国内で生じたアであった。日本は海外依存からの脱却を目指した。原子力発電の推進もその方向性に沿ったものであった。1970年代から1980年代にかけて新たなエネルギーや省エネルギーの技術開発が進み、社会全体のエネルギー効率も大幅に改善していった。

資源そのものにも負の側面がある。明治時代には、資源採掘に伴って㉕栃木県で日本初の大規模な公害事件が起きたし、第二次世界大戦後の経済発展の下では四大公害病を始めとして全国各地で公害が頻発した。政府は公害対策基本法を制定し、1971年にはイを発足させた。社会においても、公害反対運動や消費者運動が高揚して経済的な豊かさを優先する考え方が見直され、エコロジーの発想が広がった。1980年代後半には、化石燃料の燃焼などで生じる温室効果ガスの問題から地球規模の気候変動への関心が国際的に高まり、1990年代以降、日本もそれらの対策を進めている。

今日、気候変動の影響と思われる異常な気象や天候が増えている。一方、太陽光や風力などの温室効果ガスを出さない新たなエネルギーも化石燃料を置き換えるには至っていない。とはいえ、海外依存には㉖資源の産出に伴って生じる問題を産出国へ押しつける面があることも確かである。これらをどう統合的に解決するのか、我々にとって大きな課題である。

問1 文章中のアに当てはまる語句として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。解答番号は26。

- ① 戦後恐慌 ② 第2次石油危機 ③ 昭和金融恐慌
④ 第1次石油危機

問 2 文章中の **イ** に当てはまる語句として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。解答番号は **27**。

- ① 環境庁 ② 環境省 ③ 総務庁 ④ 国土交通省

問 3 文章中の下線部 **㉔** に関して、日清戦争以降から 1950 年代まで長らく国内最大の石炭産出地であった炭田の名称として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。解答番号は **28**。

- ① 常磐炭田 ② 石狩炭田 ③ 筑豊炭田 ④ 三池炭田

問 4 文章中の下線部 **㉕** は足尾銅山鉍毒事件を指しているが、その影響について記述した内容として 誤っているもの を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。解答番号は **29**。

- ① 鉍毒被害に対する住民の反対運動の結果、第二次世界大戦前までに地方自治体と企業の間で公害防止協定が結ばれ、様々な公害対策が行われていった。
- ② 銅山から排出された鉍毒は、土砂とともに渡良瀬川に流れ込んで河川の流域を汚染し、その水を使って生産された農産物も鉍毒によって汚染された。
- ③ 鉍毒被害は、田中正造が明治天皇に直訴しようとしたことで広く知れ渡り、政府は住民の反対を押し切って、鉍毒対策として渡良瀬遊水地を築造した。
- ④ 銅山に設けられた銅の精錬所からの排煙や鉍毒が周辺の自然環境に著しい悪影響をもたらし、周囲の山の木々はほとんど枯死して大地の保水力が失われた。

問 5 文章中の下線部 **㉖** に示す内容に最も当てはまる記述を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。解答番号は **30**。

- ① 輸出された鉍産物や化石燃料が公害で汚染され、輸入時に浄化が必要となる。
- ② 労働災害や、土壌や水質の汚染など公害の影響を産出国の社会や人々が被る。
- ③ 鉍産物や化石燃料の採掘規模が日本よりも大きくなって生産効率も高まる。
- ④ 日本への鉍産物や化石燃料の輸送中、公海上の海難事故により物資が失われる。

2026 年度 マネジメント学部 一般選抜 A 日程

日本史 (マークシート式・60分・100点)

大問	小問	細分	正解	配点	大問	小問	細分	正解	配点
I	問1	1	③	3点	III	問1	21	④	5点
	問2	2	①	3点		問2	22	④	3点
	問3	3	④	3点		問3	23	③	3点
	問4	4	②	3点		問4	24	⑤	3点
	問5	5	③	4点		問5	25	②	4点
	問6	6	④	3点	IV	問1	26	④	3点
	問7	7	①	3点		問2	27	①	3点
	問8	8	②	4点		問3	28	③	3点
	問9	9	④	4点		問4	29	①	4点
	問10	10	⑥	5点		問5	30	②	4点
II	問1	11	④	3点	以下余白				
	問2	12	②	3点					
	問3	13	③	3点					
	問4	14	①	3点					
	問5	15	④	3点					
	問6	16	②	3点					
	問7	17	④	3点					
	問8	18	②	3点					
	問9	19	④	3点					
	問10	20	①	3点					